



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第2630地区 岐阜県 濃飛分区 創立1966年1月15日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行 高山支店 4F

- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人

会員スピーチ

「おなじ星を見ていた・ギアリングスの架け橋」より  
夜明け 内田 新哉



## <会長の時間>

こんにちは。今日は「マイ・ロータリー」の登録についてお話させていただきます。

年度当初に、活動していく中で結果として「ロータリー賞」に届くと良いな、とお話しました。早いものでもう上半期が終わろうとしています。今までそれぞれの委員会が地区の重点目標に沿った形で積極的に活動して頂いており有り難く思っています。これからも宜しくお願いします。

そんな中でロータリー賞の達成項目の一つに、会員の60%が『マイ・ロータリー』に登録し生年月日を入力する、と有ります。当クラブでは現在8名登録頂いておりますが、もっと多くの皆さんに登録をお願いしたいと思います。

『マイ・ロータリー』に登録をしますと、ロータリーに関する豊富な資料・情報が世界レベルで収集出来、ニュースレターの無料購読が出来ます。それにより世界中のクラブの現状や活動状況を知る事が出来、奉仕活動のヒントなどを得る事が出来ます。また、世界中のロータリアンと繋がる事が出来るので、アイデアの交換や交流を深める事が出来ます。

『マイ・ロータリー』に登録し活用する事は、当クラブにとっても会員の皆さんにとっても有意義な事だと思います。登録方法は資料を配布させていただきますし、ホームページでも詳しく説明されていますので、ご覧頂きたいと思います。まずは登録しましょう。



## <本日のプログラム> 会員スピーチ

中林 康弘

今年4月より、高山西ロータリークラブに入会させていただきました。中林康弘です。今日は、会員スピーチということで短い時間の中、拙い話ではありますが最後までお付き合いくださいませう様よろしくお願



致します。また、何分にも人前で話すことを苦手としておりますので、お聞き苦しい点多々あるかと思いますが、ご愛嬌のほど重ねてお願い致します。

スピーチのテーマとして、1.「自己紹介」と2.「言葉の伝え方」を話させていただきます。

初めに、わたくし中林康弘は昭和43年7月15日(月)にこの世に名を受けました。今年50歳になりました。幼少期は西之一色町で過ごし、小学校に上がる少し前に現在自宅のある桐生町へと引っ越しました。学歴というほどではありませんが、高山市立北小学校、中山中学校、岐阜県立高山工業高校、名古屋電気通信工学院(現名古屋工学院)で勉強させていただき、平成元年、名古屋に本社のある電気工事会社に就職しました。

2年目には東京支店へと転勤になります。まだ若かった私は東京と聞き、当時流行った 트렌ディード라마のような生活が送れると思いました。二つ返事で東京行きを決断しました。しかし、転勤間近になり何やら耳を疑うような噂が聞こえてきました。それは東京とは名ばかりの東京支店千葉営業所だったので。千葉と言っても都市部は高山より都会でしたが、現地の方言にカルチャーショックを受けたことを今でも覚えています。高山にも方言はあります。約3年間、名古屋で過ごした中、地元名古屋弁、三河弁等の方言にも慣れ、関西弁を話す友人とも漫オブームのおかげで違和感なく会話も出来ました。話は戻りますが、千葉の方言は私の中では想像を絶する言葉でした。皆さんの中にも千葉弁をご存知の方もみえると思いますが、千葉弁では会話の語尾に「だっぺ」や「〜っぺ」。まるで「いなかつぺ大将」の世界でした。自分の描いていた 트렌ディード라마な世界はあっけなく砕け散りました。その千葉県で約4年間過ごし、あるきっかけで小牧の会社に2年半お世話になります。そして平成8年8月地元高山へ戻り、家業の電気工事業を継いでおります。現在の家族構成は、嫁、高校2年生の長男、小学4年生の次男、そして母親の5人家族です。

趣味と言いますと私の場合、広く浅くといった感じで春から秋にかけてサッカー、1年を通してソフトバレーボール(4人制、6人制)季節によって海釣り、溪流釣りをします。過去にはNゲージを集めたり、シルバークアクセサリーを自分で作ったこともあります。こう

## <幹事報告>

◎RI日本事務局より

- ・12月のロータリーレートについて  
1ドル 112円(現行どおり)

◎ガバナー、地区会員増強部門委員長より

- ・会員増強セミナー岐阜県開催のご案内  
日時 1月19日(土) 11:00点鐘 14:20閉会  
場所 岐阜グランドホテル  
参加要請 会長、幹事、会員増強委員長(3名登録必須)



## <受贈誌>

高山RC(会報)、可児RC(会報)

## <出席報告>

| 区分  | 出席  | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率    |
|-----|-----|---------|------|-----|--------|
| 前々回 | 36名 | 0名      | 36名  | 40名 | 90.00% |
| 本日  | 34名 | -       | 34名  | 40名 | 85.00% |

インスピレーションになろう

# 例会報告

見えて顔に似合わず最近までおやじバンドを組んでライブも行ってました。最近では「飛騨高山まちなみコンサート」や「飛騨高山菓子まつり」に出演させていただきました。会員の中にはスポンサーとしてご協賛して頂いた方々もおられました。ご協力ありがとうございました。

余談ですが、まちなみコンサートへは出演料を払って出場するコンサートで、15分の演奏で5,000円掛かります。1時間演奏すれば20,000円掛かります。しかし11月中旬、このバンドは、リーダーの事情により、無期限活動休止に入りました。次回の活動は未定となっています。

以上が自己紹介とさせていただきます。

続きましてテーマ2「言葉の伝え方」について話させていただきます。

テーマとして言葉の伝え方を選んだ訳は、過去に仕事で、自分の何気ない言葉で大きな災害を引き起こそうになった事が今回のテーマに挙げた理由の一つです。

諸先輩方を前に生意気な事を言うようで大変恐縮ですが、場合によっては言葉一つで相手に喜怒哀楽の感情を持たす力もあります。言葉の伝え方によって同じ意味を持つ言葉でも、相手にどう受け取ってほしいか考える余裕が必要かもしれません。例えば会社の部下に、「今日は現場が3カ所あるから急いでやって来いよ」という言い方、次に「今日は現場が3カ所もあって大変だけど慌てず気を付けて」という言い方。どちらも意味は同じですが一目瞭然ではないでしょうか。これはあくまでも個人的な意見ですのでご了承下さい。それでは少し思考を変えて言葉のテストをしたいと思います。

今、行ったテストはNASAでも取り入れた事があると聞いています。普段使う言葉は変わりませんが、伝え方ひとつで全く変わってしまいます。少しでも自分の思いが正確に相手に伝えられる様、今後とも努力していきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

## <ニコニコボックス>

### ●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

今年もいよいよ残すところ1か月となりました。慌ただしい師走となります。体調に気をつけて乗り切ってくださいと思います。本日は会員スピーチです。中林康弘さんのお話を楽しみにしております。宜しくお願いします。

### ●小森 丈一さん

家内の誕生日にクラブから花束を頂きありがとうございました。大変喜んでいました。

### ●鴻野 幸泰さん

11月28日家内の誕生日に花束をありがとうございました。明日の結婚記念日に記念品を頂き誠にありがとうございました。

### ●遠藤 隆浩さん

今何かと話題の事業承継について12/11(火)ひだホテルにてセミナーを開催します。講師は国税局出身、資産税に強く東海地区で金融機関・JA等でセミナーも多数行ってみえる榊原貞昭先生です。チラシを入口に置かせていただきましたのでどうぞご参加下さい。

### ●伊藤 松寿さん、岡田 賛三さん、田近 毅さん、内田 幸洋さん、

米澤 久二さん、下屋 勝比古さん、大村 貴之さん、黒木 正人さん、

杉山 和宏さん、大前 克秀さん

会員スピーチ 中林 康弘さん 卓話楽しみにしています！

### ●塚本 直人さん

今年は暖かい日々が続いていますが明日から12月です。あっという間に大晦日を迎えそうです。中林さんのスピーチを楽しみにしていたのですが、出張のため早退いたします。皆さんくれぐれも体調管理にお気を付けてください

### ●高桑 光範さん

この度は亡き父のためにご丁寧なる弔電並びに御芳志を賜りまして誠にありがとうございました。

## お薦めの本

新井 典仁

### 「原因と結果の法則」 ジェームズ・アレン

私がお薦めしたいのは「原因と結果の法則」という自己啓発本です。

1902年にジェームズ・アレンというイギリス人作家によって書かれ以来、世界中で翻訳され聖書に次ぐロングセラーと言われ今なお多くの人々に読まれているということです。

私自身、最近知ったばかりの本ですが、自分が普段生きる上で漠然と疑問に思っていた様々な事象が、ある法則に従って成り立っていることが分かりました。

その法則が非科学的だと一蹴することは簡単ですが、ある種の個人的な経験則から導き出されたものだったとしても、自分自身にも置き換えてみて信憑性は高いと思いました。

例えば、ロータリークラブの理念も、創設者たちがその法則を知っていたかどうか定かではありませんが、少なくとも根本はその法則に沿った考え方で創られていることは間違いないと思います。

なぜロータリークラブの理念の中心は奉仕なのか、なぜ高い倫理基準を保ち高潔な職業を目指すのか、なぜ四つのテストが大切なのか。その活動や思想の目的は世の中にとって良い事だからという単純な理由ではないと思います。もちろん社会的地位・名誉の獲得や虚栄心を満たすことでも目先のビジネスに繋げることでありません。

私個人の考えではありませんが、ロータリークラブの真の理念に従い、本当のロータリアンとしての道を歩むならばこの名著を読んで理解することはとても価値のある事だと思います。さらには、正しい人生の方向性を確立する為にも必要な内容だと思います。以上の事から強くお薦めしたいと思います。

いくつか著書中の言葉を紹介します。

\*私たちの人生は、ある確かな法則にたがって創られています。私たちがどんな策略をもちようと、その法則を変えることは出来ません。

\*自分の心をしっかりと管理し、人格の向上に努めている人たちは、「環境は思いから生まれるものである」ということを熟知しています。

\*良い思いや行いはけっして悪い結果を発生させませんし、悪い思いや行いはけっして良い結果を発生させません。

\*人間を目標に向かわせるパワーは、「自分はそれを達成できる」という信念から生まれます。疑いや恐れは、その信念にとって最大の敵です。

\*人間は、もし成功をめざすならば、自分の欲望のかんりの部分を犠牲にしなくてはならないのです。

\*人間は穏やかになればなるほど、より大きな成功、より大きな影響力、より大きな権威を手にできます。

\*穏やかな心は、この上なく美しい知恵の宝石です。それは、自己コントロールの長く粘り強い努力の結果です。そして、それが存在する場所には、つねに、成熟した人格と、「原因と結果の法則」に関する確かな理解が存在しています。

